

# 在宅PA(Physician Assistant)の業務内容

## 〈在宅PAとは?〉

訪問診療での医師の診察の補助人として同行したり、訪問診療のスケジュール管理や他職種との連携を大切にし、訪問診療利用者様が安心して在宅で過ごせるようサポートする医療スタッフの一員です。在宅PAになる為の資格はありません。経験して身についた能力を発揮する職種です。

## 〈在宅PAの主な業務〉

### ・診察の補助

実際に訪問診療に同行し、車の運転・利用者様のバイタルチェック・診察のサポート・医療器具の準備・カルテの準備などを行います。

### ・物品管理

訪問診療で使用した物品の補充や、使用期限の確認を定期的に行います。

### ・多職種との連携

ケアマネージャーや訪問看護等との情報交換を行います。

### ・高齢者施設との連携

定期的に訪問診療をしているグループホームや特別養護老人ホーム、サービス付き高齢者住宅の施設職員様から利用者様の情報交換や、書類関係のやり取りを行います。

### ・訪問診療の契約

訪問診療をこれから導入されるご本人やご家族へ訪問診療の説明を含めた契約を行います。



## 〈1日の働き方(例)〉

- 8:30 出勤  
当日のスケジュールの確認・午前の訪問診療の準備
- 9:30 高齢者施設への訪問診療  
車の運転・診察の補助
- 11:30 診療所へ  
使用物品の処理・補充
- 12:00 休憩
- 13:00 午後の訪問診療の準備
- 13:50 在宅カンファレンス
- 14:10 在宅への訪問診療  
車の運転・診察の補助
- 15:30 診療所へ  
使用物品の処理・補充
- 16:00 多職種や高齢者施設との情報交換
- 16:30 翌日の必要物品の確認
- 16:50 業務の振り返り
- 17:00 退勤

